

# 令和3年度事業報告

## 1 教育支援事業（母校、地域、在学生への支援）

### (1) 経済学部との連携による経済学部生の就職活動に対する支援

#### ① 就職アドバイザー3人による学生の就職相談への対応

毎週、火曜日、木曜日及び金曜日の週3回、13:30～15:30の2時間、経済学部就職相談室で就職相談を実施。ただし、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、急激な感染拡大中はZoomを使用したWeb会議方式、リモートに切り替えて実施。

#### ② 模擬面接の実施（11月～1月の水曜日、計6回実施）

企業等の人事担当者及び就職アドバイザーが面接官になり、学生との集団模擬面接を実施。参加企業は、宇部興産機械（株）、ダイドー（株）、東京海上日動火災保険（株）、山口日産自動車（株）、（株）向学社及び（株）山口フィナンシャルグループの6社。

### (2) 経済学部職業会計人コースに対する支援及び助成

#### ① 職業会計人を目指す経済学部生14名に対し、柳上奨学金（給付型奨学金）計3,900千円を給付。

#### ② 公認会計士試験合格者4名の表彰、副賞の助成

### (3) 経済学部における国際交流及びグローバル人材育成に対する支援及び助成

留学生の参加を得て実施する英会話実践講座開講に要する経費の一部を支援。なお、例年実施してきた短期海外語学留学参加学生に対する支援等は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、短期海外語学留学が実施できないため、未実施。

### (4) 経済学部学生の学年別・学科別成績優秀者への表彰、上田鳳陽賞の授与、副賞の助成。

## 2 交流事業

### (1) 卒業時、卒業生（新会員）に鳳陽会紹介リーフレット「花なき山の・・・」及び記念品（鳳陽会ロゴ入りシャープペンシル）、機関誌「鳳陽」を配付し、鳳陽会各支部活動への参加、卒業後の住所の連絡、会費の納入を要請

### (2) 山口大学同窓会(各学部同窓会の連合同窓会)活動の支援・参加

山口大学同窓会において、ホームページへの動画掲載等リモートによるホームカミングデーの開催、七夕祭等の学生企画の活動に対する支援、ヤマミィカードの作成・山口大学卒業生へのアプローチの試み等の取組を展開。

また、江戸末期に大内御堀で白外郎商を営んでいた福田文吉氏宅の敷地内に長年大切に保管されていた上田鳳陽先生顕彰碑が山口大学の共通教育棟玄関ホールに移設された。令和4年1月12日(水)には、顕彰碑の除幕式が開催され、鳳陽会から松永昭博理事長が出席。

### (3) その他、例年次のような各種交流事業を実施してきたが、今年度も新型コロナウイルスの感染拡大が続いたため、中止等を余儀なくされた。

○ 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、霜仁会（医学部同窓会）、常盤工業会（工学部同窓会）等他学部の同窓会総会の案内はなく、出席の実績なし。

○ 会員と学生との積極的交流

・ 経済学部学生ゼミ連主催の「卒業祝賀パーティー」が、新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、今年も中止となった。

### 3 同窓会関係事業

- (1) 第91回通常総会（全国総会）を次のとおり開催した。なお、新型コロナウイルスの感染防止の観点から、通常総会自体はZ o o mを使用したW e b会議方式、リモートで開催し、ほとんどの会員は書面による議決権の行使とした。
  - ・ 日 時 令和3年6月19日（土） 13：47～14：35
  - ・ 場 所 山口市亀山町3-1 鳳陽館
  - ・ 出席者 546名（正会員総数1,527名）
- (2) 会員の動静管理や鳳陽会関係資料の充実  
各支部との連携の下、会員の動静把握・情報整理に努めるとともに、各支部・会員へ迅速・正確なデータの提供、鳳陽会関係資料の一層の充実に努めた。
- (3) 鳳陽会の厳しい財政状況の改善方策の一つとして、会員の誰からも寄付金を受け入れることができる寄付制度の創設、新たな払込取扱票についての検討を進め、令和4年5月、会報「鳳陽」の送付に合わせて会員に届けることができるよう、準備を進めた。
- (4) その他にも、例年実施してきた鳳陽会各支部総会への本部からの参加及び情報提供等については、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、支部総会の開催が軒並み中止となったこと等により未実施。

### 4 会報発行事業

- (1) 機関誌「鳳陽」の編集、発行及び送付・配付を年3回実施した。
  - ・ 第172号（5月発行）  
従来どおり、海外会員を含む全会員（住所・自宅判明者：12,689名）へ送付
  - ・ 第173号（9月発行）及び第174号（1月発行）  
鳳陽会の厳しい財政状況を踏まえ、正会員（年会費納入会員及び賛助会費納入会員）及び最近の卒業生約2,480名のみを送付
  - ・ その他、経済学部の教官（現・旧）、経済学部生及び新入生保護者や、山口大学学長、副学長や関係部課（総務部、広報課等）、他学部同窓会及び他大学同窓会等へ送付

### 5 本年度の重点施策（再掲）

鳳陽会の組織運営体制を強化し、鳳陽会の同窓会活動の活性化を図り、次の世代に同窓会活動を繋いでいくために、アンケート結果に基づく具体策として、次の施策を展開した。

- (1) 組織運営体制の強化  
各支部との連携の下、鳳陽会各支部の会員名簿を整理し、会員の動静把握に努める等、鳳陽会の組織運営体制の強化に努めた。
- (2) 鳳陽会活動の活性化  
鳳陽会の新しいホームページを令和2年12月から運用開始するとともに、令和4年度から実施すべく寄付制度創設についての検討・準備を進めるなど、「アンケート結果に基づく具体策への取組」に掲げた各具体策についての取組・検討を進めた。

# 令和3年度 正味財産増減計算書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	2,042,171	1,768,976	273,195
受取入金	6,180,000	6,400,000	△ 220,000
受取会費	2,857,000	3,103,000	△ 246,000
受取寄付金	50,000	80,000	△ 30,000
受取広告料	380,000	440,000	△ 60,000
受取利息	63,666	65,858	△ 2,192
雑収入・その他	4,301,600	3,806,600	495,000
経常収益計	15,874,437	15,664,434	210,003
(2) 経常費用			
① 事業費	13,081,505	12,404,166	677,339
給料手当	3,289,770	3,289,770	0
福利厚生費	515,660	479,669	35,991
教育援助費	4,873,080	4,834,080	39,000
情報交流費	886,620	125,179	761,441
減価償却費	493,574	500,012	△ 6,438
通信運搬費	1,378,385	1,390,228	△ 11,843
消耗品費	36,888	31,698	5,190
「鳳陽」刊行費	1,163,226	1,286,800	△ 123,574
同窓会事業費	226,060	259,982	△ 33,922
光熱水料費	218,242	206,748	11,494
② 管理費	4,214,741	4,426,090	△ 211,349
給料手当	1,426,230	1,426,230	0
福利厚生費	220,998	205,570	15,428
会議費	45,420	13,200	32,220
旅費交通費	299,500	0	299,500
通信運搬費	463,442	467,666	△ 4,224
減価償却費	211,530	214,291	△ 2,761
消耗品費	72,887	63,026	9,861
消耗品什器備品費	72,228	118,461	△ 46,233
修繕費	0	462,000	△ 462,000
光熱水料費	93,533	88,607	4,926
賃借料	688,235	687,359	876
租税公課	279,300	280,500	△ 1,200
雑費	341,438	399,180	△ 57,742
経常費用計	17,296,246	16,830,256	465,990
当期経常増減額	△ 1,421,809	△ 1,165,822	△ 255,987
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
退職給付引当金戻入	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,421,809	△ 1,165,822	△ 255,987
一般正味財産期首残高	46,388,488	47,554,310	△ 1,165,822
一般正味財産期末残高	44,966,679	46,388,488	△ 1,421,809
(うち特定資産への充当額)	41,102,121	40,397,017	705,104
II 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減高	△ 4,300,000	△ 3,800,000	△ 500,000
指定正味財産期首残高	163,200,000	167,000,000	△ 3,800,000
指定正味財産期末残高	158,900,000	163,200,000	△ 4,300,000
(うち特定資産への充当額)	120,300,000	120,300,000	0
III 正味財産期末残高	203,866,679	209,588,488	△ 5,721,809

注) 上記正味財産増減計算書は、平成20年会計基準で作成

# 令和3年度貸借対照表

(令和4年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	当年度末	前年度末	増減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1 流動資産</b>			
現金・預金	41,654,365	46,892,062	△ 5,237,697
未収金	0	0	
流動資産合計	41,654,365	46,892,062	△ 5,237,697
<b>2 固定資産</b>			
<b>(1) 特定資産</b>			
前受入会金引当資産	30,060,000	30,040,000	20,000
記念基金引当資産	117,500,000	117,500,000	0
建設基金引当資産	1,800,000	1,800,000	0
教育研究積立金引当資産	2,000,000	2,000,000	0
減価償却引当資産	40,102,121	39,397,017	705,104
特定資産合計	191,462,121	190,737,017	725,104
<b>(2) その他の固定資産</b>			
建 物	5,875,859	6,544,790	△ 668,931
建物付属設備	1	1	0
構 築 物	168,169	184,801	△ 16,632
什 器 備 品	463,938	483,479	△ 19,541
出 資 金	30,000	30,000	0
投資有価証券	0	460,283	△ 460,283
その他の固定資産合計	6,537,967	7,703,354	△ 1,165,387
固定資産合計	198,000,088	198,440,371	△ 440,283
<b>資産合計</b>	239,654,453	245,332,433	△ 5,677,980
<b>II 負債の部</b>			
<b>1 流動負債</b>			
預 り 金	10,020	7,020	3,000
未 払 金	77,754	76,925	829
前 受 金	5,640,000	5,620,000	20,000
流動負債合計	5,727,774	5,703,945	23,829
<b>2 固定負債</b>			
前受入会金	30,060,000	30,040,000	20,000
退職給付引当金		0	0
固定負債合計	30,060,000	30,040,000	20,000
<b>負債合計</b>	35,787,774	35,743,945	43,829
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1 指定正味財産</b>	158,900,000	163,200,000	△ 4,300,000
(うち特定資産への充当額)	120,300,000	120,300,000	0
<b>2 一般正味財産</b>	44,966,679	46,388,488	△ 1,421,809
(うち特定資産への充当額)	41,102,121	40,397,017	705,104
正味財産合計	203,866,679	209,588,488	△ 5,721,809
<b>負債及び正味財産合計</b>	239,654,453	245,332,433	△ 5,677,980

註) 上記貸借対照表は、平成20年会計基準で作成